誠実に・着実に・皆様ととも

西山かずみ

方議会活動報告 会報:第18号

ごあいさつ

いわき市社会福祉審議会 委員 教育福祉常任委員会 委員 議会運営委員会 委員 議会改革推進検討委員会 委員

討議資料

台風19号そして台風20号の影響による大雨で被災された皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

想像を超える大型台風が日本に上陸し本市を通過、夏井川・新川をは じめ、市内多くの河川流域に甚大な被害が発生いたしました。

河川を管理する県などには、災害復旧事業の早期実施や被災をされた 市民の皆様の生活再建支援事業の速やかな実施を切に願います。また、 東日本大震災を経験し様々な知見を有する本市の災害対策などについて、 市民の皆様とともに検証を行いながら「安全・安心の確保」に向けた施 策の実施をさらに訴えてまいります。強い覚悟で議員活動をさらに進め てまいりますのでご指導をお願いいたします。

令和元年9月定例会は、9月12日から30日まで、会期19日間で開かれました。私は一般質問初日に通算14回目の登壇をし、市の考えを質しました。いずれも重要課題でありますので、説明責任の一環としてご報告をさせていただきます。

令和元年9月定例会 一般質問**14**回目の登壇



■新たないわき市総合計画の策定について

新たな総合計画を策定していくなら、これまで5度にわたる総合計画の検証と総括をしっかりと行い、その結果を反映させることで、新計画がより現実的になると指摘したが、

どのような手法で現行計画を検証したのか。

総合政策部長 現行計画の検証は、市内在住18 歳以上の市民3,000名を対象に、現行計画の満足 度や優先度などを伺う「市民アンケート調査」を 実施。「セグメント懇談会」を開催するとともに「市総合計画審 議会」委員に対し、会議開催や個別ヒアリングで様々な意見を 伺いました。また庁内では、「市総合計画策定委員会」を開催 し各部等の意見を聴取、職員個人アンケート調査も実施しま

現時点で、新たな総合計画の構成はどのような ものか

総合政策部長 現行計画策定以降、「市以和貴まちづくり基本条例」や「市公共施設等総合管理計画」など政策広範にわたる計画に加え、「地域情報化計画」や「男女共同参画プラン」、子育てや福祉に係る計画など個別計画が策定されています。そのため新計画は、こうした枠組み等を尊重しつつ、より分かりやすく機動的かつ政策効果が高い事業推進が図れるよう現行計画の3層構造を見直し、普遍的な「まちづくりの理念」と環境変化に柔軟に対応する「まちづくりの経営指針」の2つの構成として検討していきたいと考えています。



新たな総合計画の具体的な構成内容は

総合政策部長 普遍的な「まちづくりの理念」は、「市以和貴まちづくり基本条例」を基本に、新たに同条例のまちづくりを推進する仕組みを整理。「まちづくりの経営指針」は、その理念のもと、中長期を見据え目指す目標や解決すべき課題・テーマ等を明らかにしながら、5年程度の期間内に経営感覚を持って重点的に推進していくことを想定しています。

■農業の新たな担い手確保のための取組みについて

農業担い手の確保は、「ほ場整備」などの営農環境の整備事業において、最重要課題である。すでに実施している補助事業や新たな事業について、市の考えを質したい。

新たな担い手 (新規就農者) 確保の課題は

農林水産部長 課題は、農業経営を確立するまでの所得の確保や、農業用機械の導入及び農業用施設の整備に要する資金の確保、さらには、新規就農者の受け皿となる法人が少ないことなどがあげられます。

国は、「農林業・地域活力創造プラン」で、新規就農し定着する農業者を2023年には40代以下の農業従事者を40万人に拡大すると具体的な目標を示した。本市も、新規就農者の目標設定や就農希望者への独自の支援体制が必要と考えるが、そのような課題に対し、どう支援してきたのか

G

新たな担い手等を支援するための補助事業は

農林水産部長 り、青年就農者における就農直後の経営確立を 支援するとともに、産地パワーアップ事業によ り農業用機械の導入及び施設の整備に対する支援を行い、さら に今年度は、国が新たに策定した「担い手づくり総合支援事業」 の導入も検討しながら支援を図っていきたいと考えます。



まず地域で一生懸命農業を営んでいる担い手の皆さんが、これからもしっかりと農業経営が持続できるよう国・県・市の制度を十分受けられることが必要であり、さらに、新規就農希望者や新規就農者が、経営手法などのアドバイスが受けられ、具体的で実現性の高い就農相談や支援を受けやすくしなければなりません。そのために担い手や新規就農希望者などがワンストップで分かりやすく、いつでも相談できる窓口の設置が何よりも重要です。私は、相談窓口の開設そして相談体制の構築を強く要望いたします。